

ゲストランナー紹介

和光市に隣接している「自衛隊体育学校」から3名の選手(10kmの部2名、5kmの部1名)、和光市に事業所のある本田技研工業株式会社のHonda陸上競技部の選手がゲストランナーとして参加予定です。

(※ゲストランナーの参加については、告知なく変更する場合がございます。ご了承ください。)

自衛隊体育学校

自衛隊体育学校は、陸海空自衛隊の共同機関として部隊における体育・格闘指導者の育成、世界で活躍するアスリートの育成及び体育等に関する調査研究を目的として、1961年陸上自衛隊朝霞駐屯地に創設されました。
現在は、パリオリンピックに向け多くの所属選手が日々練成に励んでいます。



桑山 楓矢(くわやま ふうや)選手

10kmの部

- 生年月日：1999年2月25日
- 出身：三重県
- 出身校：皇學館大学
- 記録：5000m 14分00秒83



山崎 勇喜(やまざき ゆうき)選手

10kmの部

- 生年月日：1984年1月16日
- 出身：富山県
- 出身校：順天堂大学
- 経歴：陸上競技 競歩 元選手

競歩で参加

オリンピック3大会連続出場、日本陸上競技選手権大会通算8度優勝



浦田 昂生(うらた こうせい)選手

5kmの部

- 生年月日：1999年7月7日
- 出身：奈良県
- 出身校：京都産業大学
- 記録：5000m 14分28秒91

Honda陸上競技部

Honda陸上競技部は、1971年に発足し、2021年に創部50周年を迎えた、歴史あるチームです。これまでに、長距離種目からフィールド種目まで、複数のオリンピック、世界選手権に日本代表選手を輩出してきました。歴代の所属選手数は200名を超え、現在は、17名の選手が在籍。選手の個を尊重しつつ、チーム内で切磋琢磨し高めあっています。

チームとして駅伝の優勝を目指す一方で、選手それぞれが目標とする個人種目で世界を目指しています。

「たのしむ・はぐくむ・つなげる」という、3つの方向性でスポーツに取り組む、「Honda Sports Challenge」を活動スローガンに掲げ、挑戦し続けている企業スポーツチームです。

- ・第66回(2022年)全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤー駅伝) 初優勝
- ・第67回(2023年)全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤー駅伝) 優勝(連覇)
- ・第68回(2024年)全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤー駅伝) 準優勝